

ひらつか

囲碁と成長する

まちづくり財団(見附町31-10)の
棋力別の囲碁教室。月3回、土曜日の
午後は中級クラスが開かれています。
「もう終わりかな? そうしたら最後にここはね
……」と対局終わりに指導をする、大学生講師の
中村恋唯さん(中央)と真剣に聞く子どもたち。
かつて受講生だった中村さんは、
今では指導者として活躍しています。

目次

1～4面…**特集** 囲碁は一生遊べるゲーム…囲碁のルールは簡単で
世代を問わず遊べます。囲碁教室や、誰もが楽しめる囲
碁まつりの見どころなどを紹介します。
5～7面…募集・お知らせ・健康と福祉・スポーツ

8面…「ひらつかTopics」「市長コラム」
広報ひらつかのPDF版は市ウェブからご覧いただけます。アプリ
「マチイロ」や「Catalog Pocket(10言語対応)」からも最新版がご覧
いただけます。

囲碁は一生遊べるゲーム



年齢・性別・国籍問わず、遊べる「囲碁」。難しそう……と思っている方も多いのではないのでしょうか。意外とルールは簡単で、子どもから大人まで楽しめるゲームです。世代を問わず囲碁を楽しむ皆さんに話を聞きました。

問 まちづくり財団文化事業課

☎32-2237



初心者向けの「モーニング囲碁入門教室」

始めやすい環境づくり
「初心者への裾野を広げられるように、囲碁入門教室や大会、イベントを考えています」と話す四ツ谷さん。「何歳からでも始められるので、大

大正から昭和にかけて活躍した囲碁棋士、木谷實九段。かつて平塚市の自宅に囲碁道場を構え、多くの弟子を育成しました。木谷一門は主要タイトルの獲得など、たくさんの功績を残しています(4面)。その功績を讃え、市まちづくり財団では、前身の市文化財団が設立された平成11年から、囲碁のさまざまな普及活動を行っています。同財団文化事業課の課長代理、四ツ谷将宏さん(右下写真)は「なぜ『囲碁のまちひらつか』と呼ばれているのか。そのルーツを知ってもらうため、各囲碁イベントで、木谷實九段と木谷道場を参加者に紹介する機会をつくっています」と話します。

初心者に優しい囲碁のまち



人向けの入門教室には、幅広い世代の方から応募があります」と説明します。

例年6月～9月に開かれていたモーニング囲碁入門教室には、今年は16人が参加。参

子どもの頃から遊ぶ

「子どもへの普及活動には特に力を入れています」と四ツ谷さんは話します。小・中学生を対象にした全5回の入門教室は、年2回、無料で開かれます。集中して通えるように、春と夏の長期休みに開いています。そこでルールを覚えて楽しさを知り、そのまま通年で開いている囲碁教室に通う子が多いんです」とほほ笑みます。

スタートはアプリゲーム

通年囲碁教室は、棋力別で初級・中級・上級クラスに分かれています。初級クラスでは、まず棋力の近い人同士で対局。その後は子どもたちの「楽しい」気持ちを大切に、なるべく打ちたい人同士で打ってもらおうとしています。小学校1年生の田本航志さん(右下写真①)は、春の囲碁入門教室をきっかけに、通

「囲碁であそぼ!」をダウンロード



日本棋院が作成した広告なしで遊べる、完全無料のアプリゲームです。

年教室初級クラスに通い始めました。中級クラスには兄弟2人が通っています。田本さんにとって囲碁は身近にあったものの、棋力が上の兄弟と一緒に打てなかったのが、囲碁のアプリゲーム(右囲み)でした。お母さんによれば、教室に通う前は1人で黙々とアプリで囲碁を打っていたそうです。教室では、学校も学年も違う囲碁友だちや講師たち

加者らの手元にあるのは、通常の19路盤(縦横19本ずつの線が引かれた碁盤)よりも小さな碁盤。「囲碁に慣れてもらうため、初心者でもルールが分かりやすい9路盤を使っています」。囲碁のルールを知りたいと思ったきっかけが韓国ドラマだと話す参加者の1人は、「想像以上に頭を使うんですね。良い脳トレになります」と話します。



②



①

と、和気あいあいと過ごしています(右写真②)。「囲碁が楽しい!」という気持ちが、教室に響く元気な声から伝わってきました。

初心者も楽しめるまつり

10月12日(日)の「湘南ひらつか囲碁まつり」では、初心者も楽しめる企画を準備中。「毎年楽しみにしている方の多い1000面打ち大会で初心者向けのエリアを作った

り、入門教室を開いたりする予定です」と四ツ谷さん。「北は北海道から南は九州まで、囲碁ファンが集う囲碁まつり。ここまで大規模な囲碁の催しは平塚にしかありません。ぜひお越しください」。また囲碁まつりには市内各地域の囲碁サークルなどの方が実行委員として活躍しています。「平塚には、各地域に囲碁を楽しむ方がいます。アプリでも地域のサークルでも、気軽に始めてみてください」。

4面 平塚と囲碁の歴史や、囲碁まつりのイベントを紹介

受講生から講師になり通う教室

7月12日午後1時過ぎ、「みんな、そろそろ始めるよ」と声を掛けるのは、大学2年生の中村恋唯さん（下写真）。昨年4月から、通年囲碁教室で中・上級クラスの講師を務めています。まちづくり財団が開く通年囲碁教室の対象は、小学生・高校生。元々受講生だった中村さんは、高校3年生の終わりに、講師の1人から大学生講師の話をもったそう。慣れ親しんだ教室なので、大学生になってからも講



師として通えるのはうれしかったです」と話します。

楽しく過ごせる教室に

同教室で大学生が講師を務めるようになったのは10年以上前から。現在は中村さんを

含む2人の大学生講師がいます。2人とも小学生の頃から同教室に通っていました。中村さんが囲碁を始めたのは、小学校1年生の時。教えてくれたのは祖父でした。その後、夏・春休みに子ども囲碁入門教室に参加し、小学校2年生で通年教室に通い始めました。「囲碁教室で、同世代の友だちと囲碁を打てるのがうれしかったのを覚えていいます」と振り返ります。

世代を問わず競い遊べる

年齢に関係なく対局できるのも囲碁ならでは。囲碁の大会など、小学生と大人が当たり前に競います。中村さんは「学校などとは違う、幅広い世代が対等なコミュニケーションにいられるのも、他の競技にはない面白さだと思っています」と語ります。

小学生からそのコミュニケーションで過ごす中村さんが、本当に「楽しさ」を知ったのは中学生の時でした。「中学生で行き詰まった時期に受けた、講師の指導碁がきっかけで、本当の意味で『楽しさ』が分かりました。何となく打っていた囲碁を、きちんと理解できるようにになったんです」。

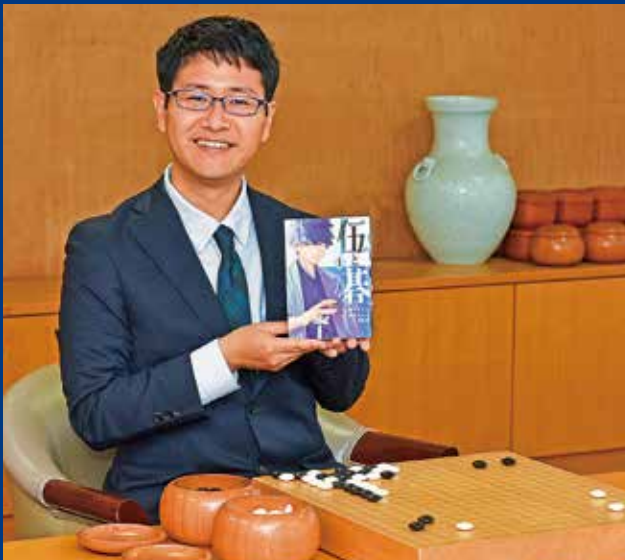
経験がこれから生きる

「囲碁で培った集中力や先読み力が、大学受験で役に立ったし、私生活でも強みになっていきます」と話す中村さん。「続けることでいつか役立つ力が付くと思います。楽しみながら、これからは教室と一緒に囲碁ができたらいいですね」と教室の子どもたちに呼びかけます。



③④子どもたちが正しく打てているか見て回る中村さん。対局結果の報告や質問にくる子どもたちもいる⑤⑥中村さんや他の講師も対局相手となる

囲碁の入り口を広げる



寺山怜六段

平成2年12月20日生まれ。東京都出身。藤澤一就八段門下。小学校5年生の時に祖父に教わり囲碁を始める。平成19年夏季に入段しプロ棋士になる(20年度採用)。令和2年、6段に昇段。漫画『伍と碁』で、井山裕太王座とともに監修を務める。日本棋院東京本院所属。

漫画「伍と碁」

原作・蓮尾トウトさん、漫画・仲里はるなさん。講談社の週刊ヤングマガジンに連載中で、単行本は2巻まで発売中。原作者の蓮尾さんは囲碁好き。囲碁ファンも囲碁を知らない人も楽しんでもらいたいという思いが込められている作品。

今年の湘南ひらつか囲碁まつりでは、週刊誌で連載中の囲碁漫画『伍と碁』の関係者を招いたトークコーナーも予定しています。監修を務める囲碁棋士・寺山怜六段に、自身の経験談や漫画の制作に携わる思いなどを聞きました。

囲碁というゲームにはまった

漫画に限りませんが、ドラマやゲームなど、囲碁以外の世界で囲碁が取り上げられるのは、本当にありがたいことです。「存在を知ってもらおう」というのは、囲碁の普及を考えたときに、ぶつかる一つのハードルなんです。僕の場合は最初から囲碁が楽しかったですし、囲碁というゲームにはまりました。しかし知らない人は、はまる素質があったとしても、楽しさを知る機会がないんですよね。

僕が囲碁を始めた頃は漫画『ヒカルの碁』が大流行していました。小学校の時に通っていた囲碁教室では、漫画がきっかけで始めたという子も何人かいましたよ。作品・物語は人に伝わりやすい、貴重な囲碁の入り口になっていると思います。

知らない人でも面白い作品

『伍と碁』の原作者である蓮尾さんは囲碁好きで「世の中に囲碁を広めたい」という思いのある方です。なので監修の話をもった時は、

その気持ちが本当にうれしかったです。

監修の中では、キャラクターらしさが表れる碁を一手一手考えています。碁には打つ人の性格が出ます。考えるのは楽しいですし、それが漫画でも伝わっていたらいいと思います。物語とのバランスを考えて、囲碁が分かる人も分からない人も、違和感なく読んでもらえるようにしていきたいです。

平塚は囲碁を始めやすい

今年の囲碁まつりは、『伍と碁』のトークコーナーや、1,000面打ちなどに参加します。以前も参加しましたが、1,000面打ちは壮観ですね。屋外であの規模の対局をする機会はありません。指導碁のフリーな雰囲気も印象的で楽しかったです。イベントや初心者教室などが生活の近くにある平塚市は、囲碁を始めるのに良い環境が整っていると感じます。始めたいと思っても、気軽に通いやすい教室は身近になかなかないんですよ。一生の趣味になる囲碁の面白さが、どんなきっかけでも皆さんにも伝わったらうれしく思います。



木谷實(明治42年～昭和50年)



木谷實★星のプラザ

ひらしん平塚文化芸術ホール(見附町16-1)2階にあります。木谷實の足跡・年譜や門下生らの功績などを紹介。年に3回、一部展示替えをしています。平成30年まで市民センターにありましたが、閉館に伴い翌年から中央公民館へ移転。令和4年3月26日からは、現在の場所にリニューアルオープンしました。

「囲碁のまちひらつか」と呼ばれる所以である木谷實九段と木谷道場。囲碁界でどのような存在であったのか、功績を振り返ってみましょう。

木谷は兵庫県神戸市生まれ。幼いときから囲碁・将棋に親しみ、15歳で囲碁棋士の道へ進みました。昭和12年に平塚市内に転居し、桃浜町の自宅に道場を構え、50人以上のプロ棋士を育てました。

昭和8年、近代囲碁の革命といわれる戦法「新布石」を生涯の好敵手だった呉清源と発表。戸沢昭宣九段・大竹

平塚と木谷道場



英雄名誉棋聖ら、現代の囲碁界を支えた一流棋士を道場で育てた実績……など。数々の功績が讃えられ、平成22年に日本棋院の第7回囲碁殿堂入りを果たしています。

囲碁界に大きな変革をもたらした木谷と門下生。平成17年から「木谷實・星のプラザ」(左囲み)でその功績を紹介しています。プロ棋士を招いた指導碁イベントや、囲碁まつりの関連イベントなどの会場としても使われています。平塚と囲碁のつながりを学びに足を運んでみませんか。

「物心ついたときには自宅にお弟子さんがたくさんいて、自分も囲碁を始めていましたね」と話すのは、木谷實九段を父に持つ、木谷正道さん。現在は桃浜町の自宅に囲碁サロンを開き、自身も囲碁を楽しみながら、市内外で普及活動に取り組んでいます。

● **何歳からでも楽しめる**

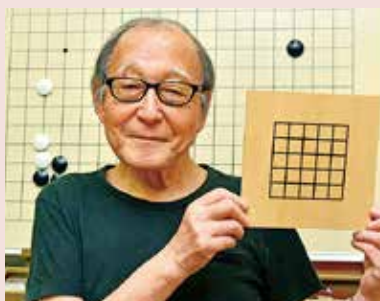
現在77歳の正道さんが、囲碁を始めたのは4歳の頃。しかし「楽しい」と思ったのは、サロンを始めた3年前からでした。正道さんは中学生以降、囲碁とは距離を置いて過ごしていました。仕事やNPO団体の活動で、防災や福祉の事業に携わるうちに「囲碁は人とのつながりと、まちの賑わいをつくってくれる」と関心が向くようになったそう。「今はサロンで囲碁好きのみんなと過ごす時間が本当に楽しくて。昔教わったから今があると思うと、ありがたい環境だったなと思います」。

● **言葉のいろいろな対話**

正道さんは、障がいの有無に関係なく囲碁を楽しめる「誰でも囲碁」(左囲み)の普及活動にも力を入れていきます。その活動を大切にするきっかけとなったのが、聴覚障がいのある仲間からの「囲碁は自分の意図がそのまま伝わる」という一言でした。「趣味の音楽活動で8年の付き合いになる方からの言葉に、今まで私はその方と『会話できたつもり』『でいたんだとハッとしました』と正道さん。囲碁は言葉を使わずに思いを伝えられる『手談』だと実感した瞬間でした」と語ります。現在は市内外の盲学校での体験会などを行っています。

「囲碁に複雑なルールはありません。だからこそ『誰でも』です。囲碁まつりでは入門講座もします。一緒に始めてみませんか」

初心者向けの碁盤を持つ正道さん



「手談」というコミュニケーション

誰でも囲碁

障がいの有無に関係なく、誰もが囲碁で遊べるように開発された碁盤、通称「アイゴ」を使います。立体的に浮かび上がる線と、表面の触感が違う碁石を触ることで目が見えなくても盤面が分かります。碁石の裏には凹凸があり、盤面の線で固定されるため、盤面を垂直にしても遊べます(下写真)。



湘南ひらつか囲碁まつり

10月12日 日

荒天中止

当日参加で楽しめるイベントもたくさん!



募集枠を拡大!

1,000面打ちに高校生以下を無料招待

対局2回目に参加できます。

囲碁(19路盤または13路盤)を打てる高校生以下の方100人(抽選)。

応募 8月19日(火)～9月20日(土)に、まちづくり財団文化事業課☎32-2237ウェブで、応募してください。

プロ棋士と対局しませんか(左写真)。木谷門下会や日本棋院のプロ棋士ら約80人を招いて、1,000面打ち(500面打ちを2回)などをします。ステージイベントなどでは要約筆記もあります。

先着順。全席指定。チケットは8月19日午前10時から、まちづくり財団(見附町31-10)ウェブ・同財団文化事業課・ファミリーマート店内のマルチコピー機で購入できます。午前10時～午後6時に、電話で、CNプレイガイド☎0570-08-9999でも購入できます。

1,000面打ち大会 午後0時50分～2時15分・2時35分～4時。紅谷パールロード(紅谷町)。囲碁(19路盤または13路盤)を打てる方、各時間帯500人。1,000円。

プロ棋士との懇親会 午後5時～6時30分。平塚プレジール(八重咲町3-8)。50人。6,000円。

まちかど広場(紅谷町12-21)では、①の他、トッププロ棋士の囲碁講座や木谷門下レジェンドによる座談会、⑤の一部のイベントなどがあります。また、まちかど広場周辺の東側道路では、②③⑤の初心者向けの教室などを開いています。

①**囲碁漫画『伍と碁』トークコーナー** 寺山怜六段(3面下段)や『ヒカルの碁』の監修を担当した吉原由香里六段が登壇します。午後1時～1時30分。

②**石倉昇九段の入門教室** 午後1時～2時15分。

③**初心者個別指導コーナー** 午後1時～4時。

④**詰碁ウォーキング** 囲碁の問題を解きながら、平塚駅前にある囲碁のモニュメントや、木谷実・星のプラザなどを巡ります。午前11時30分～午後1時。

⑤**誰でも囲碁 in 平塚** コンサートや手話講演、誰でも囲碁入門講座などをします。

施設の愛称を継続

二つのパートナー企業とネーミングライツ契約を更新しました。①施設名②パートナー企業③契約期間④年額のネーミングライツ料(税込み)。



①平塚競技場②レモンガス③令和8年2月1日から5年6カ月間④2,021万円



④ららぽーと
すこやか公園



⑤ららぽーと
湘南平塚通り



⑥ららぽーと
あおぞら公園

①④宮松町すこやか公園⑤幹道59号天沼宮松町線⑥宮松町あおぞら公園②三井不動産③令和7年10月4日から3年間④各10万円

パートナー企業を募集

提案型ネーミングライツパートナー企業を、年間を通して募集しています。詳しくは、市ウェブをご覧ください。

☎ 資産経営課 ☎ 21-8763

地域の行事にイベント用品を貸し出します
自治会や子ども会などの触れ合い活動に活用できます。貸出品はポップコーン機・綿菓子機・かき氷機・発電機・焼きそば台・焼き物器・おでん鍋・テント・ワイヤレスアンテナマイク。
10月～令和8年3月の先行予約を受け付けます。貸し出し期間は5日以内。抽選。先行予約期間の終了後は先着順。抽選に外れた場合、令和7年9月3日(水)までに連絡します。

応募 8月27日(水)午後5時までに、電話または直接、協働推進課 ☎ 21-9618へ。
就活応援相談 職業興味検査で自分の関心などを分析し、仕事選びを考慮します。

木造住宅の耐震相談会 昭和56年5月31日以前に建てられた木造住宅の耐震化を、建築士に相談できます。耐震改修工事の補助上限額を上乗せした、市の補助制度なども説明します。
9月26日(金)午後1時30分～2時30分・3時30分(各回1時間)。本館3階302会議室。市内木造住宅の所有者・居住者、各回5組(先着順)。
応募 電話で、建築指導課 ☎ 20-8860へ。

生ごみ自家処理相談会 生ごみを活用した堆肥の作り方を学びませんか。コンポジット肥料の活用方法も説明します。
8月20日(水)午前10時～午後1時。本館1階多目的スペース。賞味期限が2カ月以上あり、常温で保存できる未開封のもの。
環境政策課 ☎ 21-9762

八幡山の洋館 遊館日 9月17日(水)。各回1時間。旧横浜ゴム平塚製造所記念館(浅間町1-1)。各回60人(当日先着順・開演30分前に開場)。
あなたにおくる涼風コンサート 午前11時開演。ポピュラー音楽のピアノ弾き語り。秋のコンサート 午後2時開演。ピアノなどによるクラシック音楽の演奏。
旧横浜ゴム平塚製造所記念館 ☎ 35-7114

タ暮れ夏まつり 夜市を楽しみませんか。
8月23日(土)午後4時～9時。紅谷パールロード・浜大門通り・しんしく通り・紅谷町まちかど広場などの紅谷町周辺。
商業観光課 ☎ 35-8107

募集

応募方法は右側

- 応募方法**
- **応募**のある記事は事前に応募が必要です
 - **必要事項**は郵便番号・住所・氏名(ふりがな)・電話番号です
 - メールの場合、@以下に、city.hiratsuka.kanagawa.jpを付けてください
 - **④**は、電子申請システム「イーカナガワ(e-kanagawa)」の右の2次元コードからもアクセスできます
 - 市役所への郵便物は、〒254-8686平塚市役所〇〇課で届きます
 - 市役所の開庁時間は、午前8時30分～午後5時です



えます。自分に合った仕事を見つけてませんか。
9月9日(火)午前10時30分～正午。勤労会館(追分1-24)。15～49歳の仕事を探している方4人(先着順)。2色ペン・定規。
応募 電話で、県西部地域若者サポートステーション ☎ 0465-32-4115へ。

湘南ひらつかふれあいマーケット 朝市 新鮮な野菜や花、干物・総菜・みそなどを販売します。今月は厚木市民朝市から交流出店をします。
8月24日(日)午前7時～8時。平果地方卸売市場(四之宮1-7-1)。
産業振興課 ☎ 21-9758

フードドライブ 8月20日(水)午前10時～午後1時。本館1階多目的スペース。賞味期限が2カ月以上あり、常温で保存できる未開封のもの。
環境政策課 ☎ 21-9762

市政情報は市公式のSNSでも配信しています

各2次元コードからご確認ください



Facebook



Instagram



LINE

白Aのパフォーマンスを楽しもう!



パフォーマンスグループ白Aが送るプロジェクションマッピングとダンスを組み合わせたショーです。

10月25日(土)午前11時・午後1時30分開演(各回45分)。ひらしん平塚文化芸術ホール(見附町16-1)。全席指定。各回500人(先着順・乳幼児膝上鑑賞無料・0歳から入場できます)。1,500円。

チケットは8月31日(日)午前10時から同ホールのウェブ・イープラスで、9月1日(月)午前10時から同ホール・10時30分からバンダレコードららぽーと湘南平塚店(天沼10-1)で、直接、販売します。

☎ ひらしん平塚文化芸術ホール ☎ 20-9273

広報ひらつかをウェブやアプリでご覧ください



市ウェブ
(PDF版)



マチイロ
(アプリ)



CatalogPocket
(アプリ・ブラウザ)

多言語配信、読み上げ機能があります

宝くじ
公式サイト



宝くじ
公式サイトで
発売中!

宝くじの収益金は、私たちの街の公共事業等に役立てられています。
公益財団法人神奈川県市町村振興協会

健康と福祉

5面 応募方法は

気軽に始める！ 体験型
終活講座

キーワードが書かれたカードを使い、大切にしたい価値観などをゲーム形式で考えます。人生最後にどうありたいかを考えませんか。参加者には平塚市版エンディングノートを配布します。

9月30日(火)午後2時～3時30分。神田公民館(田村3-12-5)。18歳以上の方30人(先着順)。飲み物・筆記用具。
【応募】 8月16日(土)午前9時から、電話または直接、北図書館 ☎53-1232へ。

認知症サポーター養成講座

知識と対応方法を学び、認知症への理解を深めませんか。修了後、オレンジリングピンバッジを配布します。

市内在住・在勤の方、各30人(先着順)。筆記用具・飲み物・マスク。

①9月13日(土)午前10時～正午。富士見公民館(中里11-21)②15日(祝)午前10時～11時30分。松が丘公民館(東

中原2-17-19)。

【応募】 8月18日(月)午前8時30分から、電話で、①は高齢者よろず相談センターふじみ ☎30-5010 ②は高齢者よろず相談センターまつがおか ☎35-4465へ。

ともに生きる社会かながわ推進週間 パネル展

全ての人の命を大切にする社会の実現に向け、障がいへの理解を深めませんか。平塚支援学校と湘南支援学校の作品も展示します。

8月18日(月)～22日(金)、午前8時30分～午後5時(18日は正午から・22日は午後2時まで)。本館1階多目的スペース。
【問】 障がい福祉課 ☎21-8774

市民病院講座 お腹のがんの予防と早期発見

市民病院の医師が、がんの治療方法を解説します。管理栄養士が、食事でできる腸内環境改善の講座も開きます。

9月6日(土)午後1時40分

【問】 消防救急課 ☎21-9729

「救急の日」や「救急医療週間」にちなんで開きます。自動体外式除細動器(AED)の操作体験や心肺蘇生法を学べる他、救急車の展示があります。

9月6日(土)午前10時～午後3時。荒天中止。OSC湘南シティ(代官町33-1)。

救急フェアに行こう

9月9日は救急の日



～3時30分。ひらしん平塚文化芸術ホール(見附町16-1)。150人(先着順)。

【応募】 8月19日(火)午前8時30分から、eで応募してください。問い合わせは、経営企画課 ☎32-0015へ。

障がい者テレワーク雇用オンラインセミナー

テレワークという働き方の説明や事例紹介、企業の求人説明をします。Zoomで配信します。

9月24日(水)午後1時30分～3時。市内在住で、障がい者手帳をお持ちの方または家族ら。

【応募】 9月22日(月)午前9時までに、市ウェブで応募してください。問い合わせは、障がい福祉課 ☎21-8774へ。

健康づくり測定相談

体組成・骨密度測定・塩分チェックなどができます。各種測定結果の説明やアドバイスを受けられます。この機会に、生活習慣の改善につなげませんか。

9月16日(火)午前9時30分～10時30分。保健センター(東豊田448-3)。市内在住・在勤で20～64歳の方。

【問】 健康課 ☎55-2111

健康教室 いつまでも元気でいるための健康づくり

健康にまつわる話や、その場でできる手軽な運動を紹介します。

9月20日(土)午前10時～11時30分。西図書館(山下3-29-1)。18歳以上の方30人

24組(先着順)。市ウェブで申し込んでください。

◆7カ月児(令和7年2月生まれ)相談(予約制) 身体測定、希望制で生活相談や栄養相談をします。2日・16日の火曜日、午前9時～10時。市ウェブで申し込んでください。

◆乳児の個別健康診査 4カ月児・8～10カ月児。医療機関へ、直接、申し込んでください。医療機関の一覧表は市ウェブなどにあります。

◆離乳食教室(予約制) 離乳食の進め方など、成長に合わせたコースです。午後1時30分～2時30分。各20組。1組100円。eで申し込んでください
★5・6カ月児 13日(土)。
★7・8カ月児 17日(水)。

子どもの健康 9月

保健センター(東豊田448-3)。母子健康手帳をお持ちください。詳しくは、市ウェブをご覧ください。

【問】 健康課 ☎55-2111

◆産後メンタルヘルス相談(予約制) 24日(水)午後。不眠などの症状が2週間以上続き、育児や生活に支障がある、主治医のいない方または家族2人(先着順)。

◆育児相談 身体計測や、生活・食事などの相談ができます。3日・24日の水曜日、午前9時30分～10時30分。

◆産後ルーム ママはぐ(予約制) 26日(金)午前10時～午後1時。4カ月児以内の乳児がいる初産婦で、

育児に不安がある方ら16組(初めての方を優先)。食事の提供があります。500円。

◆歯科健康診査(予約制) 歯の健康診査やフッ素体験塗布・栄養相談ができます。3日(水)午後1時～2時30分、18日(木)午前9時～10時30分。2歳1カ月児～2歳6カ月児。

◆歯っぴい はみがき教室(予約制) ★イヤイヤ克服編 9日(火)午前10時～11時。1歳3カ月児～1歳10カ月児。

◆母親父親教室(予約制) ★赤ちゃん誕生準備編 27日(土)午前10時～正午・午後1時30分～3時30分。妊娠8カ月以降の方とパートナー

親子ヨガで楽しく体を動かそう

親子でスキンシップを取りながら、ストレッチで体をケ

【(先着順)。飲み物。
【応募】 8月16日(土)午前9時から、電話または直接、西図書館 ☎36-3555へ。

アしませんか。育児による体の負担を軽減します。ヨガマットを貸し出します。

9月16日(火)午前10時～10時45分。保健センター(東豊田448-3)。市内在住・在勤の保護者と3歳以下の子ども20組(先着順)。飲み物・タオル。動きやすい服装でお越

広告

お子様の結婚がバツ配な方の交流会

親同士のお見合い

@横浜市開港記念会館6号室

8月30日(土) 14:00~

お子様の身上書き(年齢や職業等)を元に親御様同士でお見合いを行う会

対象 未婚の子を持つ親御様
お子様の年齢: 女性30~40歳 男性35~45歳

費用 3,000円(税込)
※おひとりでもご夫婦でも同額です

主催: 結婚相談所ムスベル横浜
横浜市中区本町1丁目4番 プライムメゾン横浜日本大通 202号室

045-264-7874

マル適マークCMS取得【第2113001(2)-6】

もしものときの心配を解決

✓身元保証 ✓墓じまい
✓ご葬儀埋葬代行

おひとり暮らしの終活安心サポート

ご不安なことをお聞かせください

相談 24時間対応
無料 0120-99-1169

ライフリーフ相談室(馬入本町 13-11)

平塚市、平塚市社会福祉協議会との「おひとり様への終活支援協定」
締結企業: (株) サン・ライフホールディング

平塚市のみなさん ご葬儀費用の準備は大丈夫? -葬儀のための保険-

ご葬儀で家族に負担を掛けたくないという人が増えています。そんな万一に備えてご家族の経済負担をサポートする保険が生まれました。

もしあん少額短期保険の「ご葬儀サポートプラン」なら、あなたの万一に備えて、大切なご家族への負担をサポートいたします。

満40歳から84歳までが加入でき、95歳まで一年単位で更新が可能で、持病があっても、通院中でも、規定の告知事項に該当しなければどなたでもご加入いただけます。

保険料は月額2,000円からで、**死亡保険金は60歳女性の場合167万2千200円支払われます。**

また、介護の準備金として、要支援から支払い対象となる介護一時金付定期保険もございますので、**まずは資料請求!お気軽にお電話ください。**

資料請求・お問合せ
TEL.0463-22-2953

株式会社 株式会社 株式会社
もしもの時に安心をお届けする
株式会社 株式会社 株式会社
〒254-0024 平塚市馬入本町13-2
令和5年12月1日よりサン・ライフ・ファミリーから社名が変わりました。

保育のしごと 就職相談会



平塚市・茅ヶ崎市・大磯町・二宮町に保育所などを持つ求人事業者が出席します。参加者は保育所などの担当者に直接、保育の特色や勤務条件などを聞ける他、相談員に個別相談もできます。開催中は自由に入場できます。

9月6日(土)午後1時30分～3時30分。本館1階多目的スペース。

㊟ 保育課 ☎21-9842

※してください。
【応募】 8月18日(月)午前8時30分から、㊟で応募してください。問い合わせは健康課 ☎55-2111へ。

家族介護リフレッシュ

腰痛肩こり予防プログラムで、日頃の疲れを癒やしませんか。

市内在住で家族の介護をしている方。抽選。

①9月5日(金)午前9時30分～11時40分。福祉会館(追分1-43)。12人②5日午後1時30分～3時40分。福祉会館。9人③11日(木)午前9時30分～11時40分。リフレッ

シユプラザ平塚(大神4-20-8)。6人④12日(金)午前10時～午後0時10分。港ベイサイドホール(夕陽ヶ丘66-1)。6人。

【応募】 土・日曜日を除く、各日3日前までに、電話で、福祉会館 ☎33-3100へ。

くすの木体操講習会

誰でも簡単に健康づくりができるように考えられた体操です。音楽に合わせて、体力づくりをしませんか。

9月25日(木)午後1時30分～3時。中原公民館(御殿2

17-38)。市内在住の方30人(当日先着順・1時から受け付け)。飲み物・タオル・バスタオルまたはヨガマット・室内用運動靴、お持ちの方は健康サポート手帳。動きやすい服装でお越しください。

㊟ 健康課 ☎55-2111

元気応援ポイント説明会

市内の高齢者施設などで高齢者の話し相手や、花壇・畑の手入れなど、趣味を生かす活動するとポイントがたまります。たまったポイントは市の名産品や交付金に交換できます。

8月25日(月)午前10時～11

スポーツ

横浜DeNAベイスターズイースタン・リーグ

東京ヤクルトスワローズ戦を観戦しませんか。

9月9日(火)午後6時試合開始。雨天中止。バッテリーグパレス相石スタジアムひらつか(大原1-1)。チケットは試合開始1時間30分前から、同スタジアムで販売します。高校生以上1200円、4歳～中学生500円。市内在住の小学生はドリームパ

次回納期の市税・手数料

納期限 9月1日(月)

①市民税・県民税・森林環境税(第2期)

②国民健康保険税(第3期)

③後期高齢者医療保険料(第2期)

④介護保険料(第3期)

⑤清掃し尿従量手数料(第5期)

㊟ ①納税課 ☎20-8216

②保険年金課 ☎21-8775

③保険年金課 ☎21-9768

④介護保険課 ☎71-5238

⑤収集業務課 ☎21-8796

時。福祉会館(追分1-43)。市内在住で65歳以上の方。

㊟ 福祉会館 ☎33-3100

応募方法は5面

スポーツを使うと無料で観戦できます。

㊟ 総合公園管理事務所 ☎35-2233

大相撲高砂部屋の夏合宿

力士らがおつきり合う音や迫力を感じてみませんか。

8月29日(金)～31日(日)、午前8時～10時。総合公園相撲場(大原1-1)。

㊟ 総合公園管理事務所 ☎35-2233

かけっこ教室

9月20日(土)午後0時30分～1時30分。雨天中止。馬入ふれあい公園(中堂246-1)。小学生20人(先着順)。運動靴・タオル・飲み物。

【応募】 8月18日(月)正午から、馬入ふれあい公園ウェブで応募してください。問い合わせは馬入サッカー場 ☎24-1137へ。

ボッチャ大会



10月19日(日)、午前9時50分～午後2時。ひらつかサンライフアリーナ(中堂246-1)。市内在住・在勤・在学で小学生以上の方24組(抽選・1チーム3～5人・小学生は保護者同伴)。室内用運動靴・飲み物・昼食。運動できる服装でお越しください。要約筆記もあります。

【応募】 9月8日(月)までに、市ウェブや本館7階のスポーツ課 ☎31-3060 ㊟34-5522 ㊟sports@にある応募用紙を、郵送・ファクス・メールまたは直接、同課へ。

お知らせ掲示板

真向法体操の体験会

股関節の柔軟体操をします。

9月19日(金)午前9時～11時。トッケイセキユリテイ平塚総合体育館(大原1-1)。

㊟ 平塚真向会の佐野 ☎22-5623

三軌会 神奈川支部展

会員が制作した約30点の絵画を展示します。

9月17日(水)～21日(日)、午前9時30分～午後4時50分(17日は正午から・21日は午後4時まで)。美術館(西八幡1-3-3)。

㊟ 三軌会神奈川支部の鈴木 ☎54-5191

平塚なぎなた大会

なぎなたの演技・試合を観戦できます。

8月31日(日)午前10時～正午。トッケイセキユリテイ平塚総合体育館(大原1-1)。

㊟ 平塚なぎなた協会の山野 ☎33-9445

入木展

漢字や仮名などの書道作品を展示します。

8月19日(火)～24日(日)、

午前9時30分～午後4時30分(19日は1時から・24日は4時まで)。美術館(西八幡1-3-3)。

㊟ 入木会の秋田 ☎090-3003-1032

旭彩会 水彩画展

9月9日(火)～14日(日)、午前9時30分～午後4時50分(9日は1時30分から・14日は3時30分まで)。美術館(西八幡1-3-3)。

㊟ 旭彩会の岡部 ☎33-4999

市内学生書道展

高浜高校・平塚江南高校・平塚農商高校・平塚学園高校の書道部による合同展です。

8月17日(日)～28日(木)、午前10時～午後5時(17日は1時から・28日は3時まで)。ギャラリー1045(明石町1-1)。

㊟ ギャラリー1045 ☎22-17625

写道 写真展

9月2日(火)～7日(日)、午前9時30分～午後4時50分(2日は1時から・7日は4時まで)。美術館(西八幡1-3-3)。

㊟ 写道の加藤 ☎31-2776

広告

平塚市内で選べる6つの式場 神奈川・東京54の直営施設で年間7,500件のご葬儀をお手伝いするへいあんグループ

湘和葬祭

へいあんグループ

生前相談は24時間365日に対応しています



① 湘和会堂金目

平塚市片岡414-1

家族葬対応



② カルチャーBONDS平塚

平塚市平塚5-23-12

駐車場完備
ご安置部屋も複数完備

選べる7式場
家族葬式場 完備



③ 湘和会館追分

平塚市立野町41-12

家族葬対応



NEWS
家族葬の1日葬プランができました
詳しくは右上のホームページをご覧ください



全施設 貸切型施設
安置専用貸切個室 完備



④ 湘和会館田村

平塚市田村4-16-24

家族葬対応



⑤ 湘和礼殯館真土

平塚市東真土2-7-2

家族葬対応

ご安置室 貴殯室新設



⑥ 湘和会堂平塚

平塚市八千代町7-8

駐車場完備
ご安置部屋も複数完備

選べる6式場
家族葬式場 完備

火葬式・家族葬・ご法事対応 詳しくはご相談ください



0120-24-8130

24時間 365日対応
しょうわ葬儀



呼吸するための管を入れる気管挿管の体験



かむのが難しい人に出す病院の食事を試食



体の音を聴診

医療チームに仲間入りだ！

8月3日、市民病院でキッズお仕事体験「救命救急センター24時」がありました。小学校4～6年生と保護者24組が参加。医師や看護師らとおそろいのユニフォームに身を包みます。医療器具を用いた本格的な体験など、参加者は熱心に質問もしながら楽しそうに学んでいました。

ひらつか Topics



①

学校給食センター 稼働から約1年

昨年9月から市内36の小・中学校の学校給食を作り、届けている市学校給食センター。学校が夏休みに入った今年7月下旬、給食献立作り教室(①～⑤)や学校給食展(⑥～⑩)などのイベントがありました。安心・安全な給食を作る同センターは、児童・生徒を対象にした料理教室などをする調理室や、下処理や釜調理を窓から見られる見学通路、展示ブースなどが備わっています。



⑥



②



⑤

①先生に習いながら野菜をカット②「りっちゃんのサラダ」用の下ゆでした野菜の水気をしぼって切る③みそ汁と鶏肉のソテー作り④カツオ節からきれいな出汁が取れました⑤完成した献立



⑦



⑧



⑨



③



④



⑩

⑥⑦学校給食の献立「ベジ太のサラダ」の試食⑧「箸を正しく持ってみよう」のコーナー⑨給食で使用する食器などの展示⑩回転釜を調理用の大きなへらで混ぜる体験

寄り添い続けて

市長コラム

落合克宏



平塚市と災害時相互応援協定を結んでいる宮城県石巻市。令和5年3月、国の復興財源を使ったインフラや住まいの再建などの復興事業が終わりました。その後も都道府県や大都市は復興を支援するための応援職員を派遣していましたが、順々に取りやめていきました。最後まで派遣を続けていた平塚市も、令和7年3月31日で終了することとなりました。平成23年3月の東日本大震災発生直後からこれまで石巻市に延べ104人、土木技師、建築技師、電気技師、保健師、事務職など、さまざまな職種の職員を派遣しました。「困ったときはお互いさま」、助け合いの精神の下、困難な状況の中で、程度の差こそあれ、多くの職員が地域に溶け込み、被災地のことを思い支援に携わってくれたことは、平塚市にとって大きな誇りです。私は、今年7月18日に石巻市を訪問し(写真)、齋藤正美市長と面会しました。石巻市内は一見すると元通りになったように感じますが、齋藤市長は、「復興事業は完結したが、市民一人一人の感じ方からすれば、まだまだやるべきことはある」と語っていました。大地震が残した爪痕は深く、真の復興に向けての道のりは、これから続くとのことでした。被災地支援としての職員派遣は終了しましたが、職員研修の一環で相互の派遣研修へと形を変え交流は続けてまいります。これまで両市が培った絆の下、平塚市としてできることをしながら石巻市に寄り添い続けたいと思います。

